

まちの「今」をお届けします

トップアスリートがオートレース場を走る パラサイクリング練習合宿

パラサイクリングの練習合宿が10月11日から16日まで、山陽オートレース場で行われました。平成27年度から始まった同レース場での練習合宿は、今回で6回目。参加した選手は、今年のロード世界選手権金メダリストの野口佳子選手をはじめ、相園健太郎選手、川本翔大選手、藤井美穂選手、倉林巧和選手の5人。練習合宿期間中の14日、同レース場で行われた「あいサポートスポーツフェスティバル」では、来場者と一緒に障害者スポーツを楽しんだり、走路内を自転車で走ったりして交流しました。練習合宿は今後も行われる予定です。2020年の東京パラリンピックで活躍が期待されている選手のみなさんを、ぜひ応援してください。



山陽オートレース場での練習合宿



あいサポートスポーツフェスティバル



藤田市長を表敬訪問した野口佳子選手(中央)



クイズに全問正解して喜ぶ加藤選手

レノファ山口の選手も参加 食品ロス削減啓発イベント

11月1日、津布田小学校にレノファ山口の加藤大樹選手、清永丈瑠選手が訪問し、3・4年生の食品ロスについて考える授業に参加しました。3択クイズで食品ロスのことを学んだり、食べ物を無駄なく大切に消費するためには、何をすればいいのかなど、児童と交流を深めながら楽しく学びました。



山田 望 (株)コメリ九州地区本部ゾーンマネージャー

災害時における物資供給に関する協定締結 災害に強いまちへ

市とNPO法人コメリ災害対策センターは、11月7日、大規模災害発生時に必要な作業用品、日用品、飲料などを優先的に供給する協定を結びました。災害発生時には市が要請し、コメリの店舗や物流センターから物資の供給を受け、迅速かつ的確な災害対応を行うとともに、市民生活の早期安定化を図ることとしています。